

JEITA 2023「技術セミナー」開催のご案内

「社会を変革するDXの未来図を覗こう」

～AIによるDXの推進とモビリティの進化～

日本の経済成長と社会の高度化を支える基盤、あらゆる産業のつなぎ役として、IT・エレクトロニクス産業は重要な役割を担い、その業界団体としてJEITAでは「Society 5.0の推進」を基本方針に掲げております。

ビッグデータ、AI、IoT等の活用によるDXは産業や社会の構造を大きく変える可能性に満ち、自動運転、ドローンを活用したDXなどの実装が進んでおり、我々の社会を変革しつつあります。

近年におけるAIの発展は目覚ましく、産業と社会への実装が大きく注目される所です。求められる未来とそこに向けた課題に焦点を当て、下記により「技術セミナー」を開催させていただきます。その“未来図”なるものを覗きにきていただき、今後の事業戦略検討に少しでもお役に立てれば幸いです。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

■ 開催日時：2023年9月8日(金) 13:00～16:30

■ 場所：【会場参加】毎日新聞ビル「毎日インテシオ」4階大会議室
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5
【オンライン参加】Webex Webinars

■ 主催：(一社)電子情報技術産業協会 関西支部 関西IT・ものづくり技術委員会・運営部会

■ プログラム：◆ 開会の挨拶 13:00～13:05

◆ 講演

1. 「IoTビッグデータのためのリアルタイムAI技術」 13:05～14:05 (60分)
大阪大学 産業科学研究所 産業科学AIセンター
センター長 教授 櫻井保志 氏
2. 「事故ゼロ社会の実現を目指した 運転支援／自動運転／協調人工知能の取り組み」 14:05～15:05 (60分)
株式会社本田技術研究所 先進技術研究所 フェロー 杉本洋一 氏

休憩 (10分) 15:05～15:15

3. 「KDDIスマートドローン取り組み紹介
～ドローン業界の現在と今後の展望について～」 15:15～16:15 (60分)
KDDIスマートドローン株式会社 プラットフォーム開発部 部長
兼 KDDI株式会社 事業創造本部 LX 基板推進部 グループリーダー 杉田博司 氏

◆ 閉会 16:20

- 定 員：【会場参加】50名
【オンライン参加】500名
※いずれにつきましても、事前登録制につき先着順に受付致します。

■ 参 加 費：無料

■ 申込み方法：【会場参加】／【オンライン参加】 セミナーフォームより、選択いただけます。

- ①下記のURLにアクセス頂き、セミナーフォームへの登録をお願い致します。
[JEITA 2023 技術セミナー | JEITA電子情報技術産業協会](#)

※会場参加は満員になり次第、選択できなくなりますので「オンライン参加」をお願いいたします。

- ②締切日は、**9月1日(金)**です。

- ③定員オーバーの場合は、セミナーフォームには、「(満席)」が表示されます。

- ④キャンセルされる場合は、申込受付時の返信メールの下部に、キャンセルする場合のURLを記載しておりますので、そちらよりお手続きください。

- ⑤オンライン参加の方へのセミナー当日の接続URLにつきましては、**9月7日(木)まで**に送付致します。

※ ご記入いただいた情報は、当該セミナーの準備・運営の為、講師並びに当委員会メンバーのみ共有致します。

【参加申込先並びに本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 電子情報技術産業協会 関西支部 事務局：嘉成・杉安

〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 電話:06-6544-6900・FAX:06-6455-6901

Eメール：t-sugiyasu@jeita.or.jp (杉安)



櫻井 保志 氏

大阪大学 産業科学研究所 産業科学AIセンター
センター長 教授

- ・1991年同志社大学工学部電気工学科卒業、同年日本電信電話株式会社入社。
 - ・1999年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了。工学博士。
 - ・1998年からNTT研究所にてビッグデータ解析の研究に取り組む。
 - ・2004年から2005年カーネギーメロン大学客員研究員。
 - 熊本大学大学院先端科学研究部教授を経て、2019年より現職。
 - ・2022年より日本学術振興会学術システム研究センター 主任研究員。
- ACM KDD best paper awards (2008年、2010年) など受賞。現在、AI・ビッグデータ解析、IoTデータストリーム処理、Webや医療情報解析の研究に従事。



杉本 洋一 氏

株式会社本田技術研究所 先進技術研究所 フェロー

- ・1986年 (株)本田技術研究所入社。以来、ブレーキ制御技術、予防安全／運転支援技術の研究に従事、世界初の追突軽減ブレーキ (CMBS) の実用化に携わる。
- ・2012年 Honda R & D Americasに赴任、ITS領域の先行研究を担当。
- ・2015年 四輪R&Dセンターに帰任、上席研究員として予防安全／運転支援／自動運転領域の技術を担当。
- ・2019年より先進技術研究所に所属、2020年より知能化領域を担当。レベル3 自動運転システムの開発を先導、2021年3月 世界初の実用化。
- ・2016年～2023年3月：内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 自動運転サブPD(Program Director)を担当。
- ・2023年～：(株)本田技術研究所 先進技術研究所 フェロー



杉田 博司 氏

KDDI スマートドローン株式会社 プラットフォーム開発部 部長 兼
KDDI 株式会社 事業創造本部 L X 基板推進部 グループリーダー

大手電機メーカーや大手精密機器メーカーにて人工衛星・半導体・画像解析AI・産業機械の開発責任者および新規事業責任者として推進し、ハードウェア、ソフトウェア、半導体デバイス、通信、全体システム設計とIoTシステムに必要な技術全般を経験。
現在KDDI株式会社およびKDDIスマートドローン株式会社にてドローンの開発責任者およびプラットフォーム事業責任者として従事。